



銀杏《愛校 自主自律》

～生徒一人一人が主役を果たす、「生徒が育つ学校」の創造～

宮内中学校 学校だより

宮中健児、山形県中学校駅伝競走大会でも大活躍！！

10月5日(土)、さわやかな秋晴れの中、県総合運動公園を会場に、山形県中学校駅伝競走大会が行われました。5月の地区予選会を勝ち抜いた本校精鋭のメンバーが部活動や学習会、生徒会活動の合間を縫って練習を重ね、当日は、その練習成果を存分に発揮してくれました。成績は、県内中学校各地区代表 26 校中 24 位ではありましたが、抜きつ抜かれつのレース展開と、決してあきらめることのない粘り強さを見せました。また、メンバー全員が心を一つにして、そのチーム力と絆を固める姿は、さすが宮中生！来年度にもつながる「チーム宮中」の心意気を見せてくれました。



自分たちの力を発揮した、陸上県中選手権大会！！

9月に行われた地区新人陸上競技大会を経て、10月12日(土)、ネッツえがおフィールド(旧あかねヶ丘陸上競技場)を会場に、山形県中学校陸上競技選手権大会が行われました。なかなか最終調整が難しい時期でもありましたが、それぞれが工夫しながら自分の競技力向上に専念し、今大会を迎えました。自己ベストが叶った選手、反省点や課題点を新たに見出した選手とそれぞれでしたが、チームが一丸となって大会に臨むことができました。応援して下さった保護者の皆様や仲間の皆さん、本当にありがとうございました。



【記録】

- 1年1000m
 - 山口莉苺愛さん (14秒75)
- 走幅跳
 - 山口莉苺愛さん (4m35)
- ・仁科萌々さん (3m22)
- 女子4×100mR
 - 山岸和叶さん
 - 星ありささん
 - 平 麗葉さん
 - 仁科萌々さん (59秒79)

素敵なハーモニーを響き渡らせた南陽市中学校合同音楽会

3年生が修学旅行から帰った翌日の10月11日(金)、シェルターなんようホールを会場に、第52回南陽市中学校合同音楽会が開催されました。3年生は、修学旅行期間中、朝食後のわずかな時間に、生伴奏ができないハンディをアカペラで練習することで乗り越え、本番当日は、今までで最高の絆と歌唱力をホール一杯に披露してくれました。78名の想いがしっかりと曲の中に刻まれた合唱は、聴く人の心をグイグイと引き込み、震わせる素敵な合唱となりました。また、3校合同の吹奏楽部の演奏も、とても素晴らしいものになりました。



3年生合唱曲

◆あなたへ ―旅立ちに寄せるメッセージ

指揮: 船山直太郎さん 伴奏: 安達はなさん

◆Chessboard

指揮: 高橋煌芽さん 伴奏: 高橋春華さん

3校合同吹奏楽部演奏

◆Clown Of Glory

◆宇宙戦艦ヤマト



ネットワークセミナー(教育講演会)への

ご参加をよろしくお願ひいたします!

来る10月25日(金)に、宮中校区の笑顔いっぱい教育ネットワーク主催、ネットワークセミナー(教育講演会)が開催されます。すでに案内も配付されておりますが、ぜひ、多くの保護者の皆様にもご参加をいただきたいと思っております。

昨今のインターネットやSNSの活用は、誰にとっても便利で不可欠なツールである半面、「知らなかった」では済まされない事例もたくさんあるのが現実です。子どもたちにとっても、我々大人にとっても学ぶべきことが多い内容かと思っておりますので、どうぞ、たくさんのご参加をお待ちしております!

演題: インターネットやSNSと上手に付き合う

～子どもを見守り支えるために知っておきたいこと～

講師: 株式会社 Gazi 工房 代表 原一宣. 氏

◆本校講堂にて10月25日(金) 18時開場 18時30分開演

右側のQRコードからお申込みいただけます!!



**「学びのあしあと」配付への
「ご来校をありがとうございます」**

本校では、評価2期制をとっており、9月末までを前期とした学習の評価を行いました。それを記した連絡票「学びのあしあと」を4日(金)に配付させていただきました。それに合わせ、1・2年生は授業参観、3年生は修学旅行学習会を実施したこと、感謝を申し上げます。

今後とも、小さなことでも心配事や相談事があれば、遠慮なくお申し出をいただきますようお願いいたします。



【校長の独り言・・・】

あんなに暑かった今年の夏も過ぎ、朝晩はめっきり涼しく(寒く)なってきました。そんな中、十月十四日(月)には、南陽さわやかワインマラソン大会が第二十五回の記念大会でもあって、盛大に行われました。

青空が広がるその名の通りさわやかな秋晴れの一日、宮中生の有志も大会を元気に盛り上げながら南陽路を駆け抜けてくれたことを嬉しく思っています。本当にお疲れさまでした。

そんな宮中生の雄姿を応援していると、たくさん懐かしい顔と再会し、昔話にも花が咲きました。中には、中学校卒業以来二十年ぶりの再会だったり、いつの間にか、家族が増えていたりと時が経つ早さを痛感しました。

ある教え子は、現在、関東に住んでいるものの、就農関連の仕事をしていることから、近いうちに置賜に戻って農業をしたいと目を輝かせていました。別の教え子は、とってもやんちゃで愉快な中学生でしたが、その時と同じ優しい目をして、三児のパパとなつてカッコよく走る姿を見せていました。「(私に)「ごあいさつした?」と一歳半の末っ子に促し、立派に子育てしている姿にも感激しました。

このふるさとや家族を大事にしようと、これからの世の中を背負って立つ若者が、これからもどんどん増えてほしいと強く感じた今年のさわやかワインマラソン大会でした。・・・来年は走ろうかな・・・

